

令和 9 年度

理学部第 3 年次編入学
学生募集要項（第 2 次）

令和 8 年 9 月
富山大学

不測の事態により，試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は，本学部ウェブサイトでお知らせいたしますので，最新の情報を必ず確認してください。

富山大学理学部ウェブサイト URL <http://www.sci.u-toyama.ac.jp/>

目 次

1	募集人員	2
2	出願資格	2
3	出願資格審査	2
4	出願手続	3
5	受験票及び受験上の注意事項の印刷	10
6	選抜方法	11
7	試験期日、試験科目、時間及び配点	11
8	試験場	11
9	合格者の発表	12
10	入学確約書	12
11	入学手続	12
12	欠員の補充方法	12
13	安全保障輸出管理について	12
14	修学条件等	13
15	留意事項	13
16	志願者等の個人情報の取扱い	13
17	入試情報及びシラバスウェブサイト	14
18	入試情報開示	14
	理学部理学科プログラム紹介	15
	<添付書類>	17

富山大学 アドミッション・ポリシー

富山大学は、本学が掲げる教育理念、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に基づき、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学、保健医療及び芸術文化の各分野に高い関心を持ち、幅広く豊かな教養と専門的な知識や技術を活かして、地域と国際社会に貢献しようとする高い志を持つ者を受け入れる。

そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

理学部 アドミッション・ポリシー

理学部では、次のような入学者を求める。

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識、論理的思考力、理解力、表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち、自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する、旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から、地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・自然科学の知識に加え英語能力を身に付けて、様々な分野で幅広く活用したい人

求める資質・能力

- ・高等学校までの基礎学力を持ち、自然科学のみならず、人文科学や社会科学に関する広い知識を修得しようとする意欲を持つ人
- ・高等学校で学習する数学あるいは理科についての基礎学力を有し、理学の各専門分野に関する原理や法則、知識や技術を体系的に修得しようとする意欲を持つ人
- ・強い好奇心・探求心に基づいて科学の諸課題を発見し、自ら学ぶ姿勢を通じて解決したいという意欲を持つ人
- ・社会の一員としての責任や倫理観を持って主体的に行動し、地域と国際社会に貢献しようとする意欲を持つ人
- ・国際社会で求められる専門的語学力の修得に意欲を持ち、自分の考えを適切に伝えるとともに他者の考えを理解し、多様な人々と協調・協働しようとする意欲を持つ人

1 募集人員

理学科全体で2人を募集します。出願時に志望するプログラムを1つ選択し、合格したプログラムに入学します。

学科・プログラム		募集人員
理学科	数学プログラム	2人
	数理情報学プログラム	
	生物科学プログラム	
	自然環境科学プログラム	

※理学科には、上記のほか、物理学プログラム及び化学プログラムがありますが、当該2プログラムは募集を行いません。

※理学部理学科全プログラムに国際コースがありますが、原則として第3年次編入学者は国際コースは対象外です。

※理学部理学科各プログラム及び国際コースの詳細は、富山大学理学部ウェブサイトをご参照ください。 <http://www.sci.u-toyama.ac.jp/>

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。なお、外国人志願者については、各号のいずれかに加え、※にも該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- (3) 大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、62単位以上を修得した者及び令和9年3月末までに同要件を満たす見込みの者（本学在学中の者を除く。）
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であるものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (5) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国において学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者

※外国人志願者は、独立行政法人日本学生支援機構の主催する日本留学試験（日本語）を受験した者又は公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金の主催する日本語能力試験（1級又はN1レベル）を受験した者

3 出願資格審査

出願資格(4)、(5)又は(6)により出願しようとする者については、資格の審査を行うので、あらかじめ次の書類を提出してください。

(1) 資格の審査に必要とする書類

① 出願資格(4)により出願しようとする者

- ア 事前審査願（本学所定の用紙）
 - イ 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1700時間以上であると専修学校長が証明した書類（様式自由）
 - ウ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手410円分をはり付けたもの。）
- ※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

② 出願資格(5)により出願しようとする者

- ア 事前審査願（本学所定の用紙）
 - イ 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総単位数その他の事項が、文部科学省が定める基準を満たしていると学校長が証明した書類（様式自由）
 - ウ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手410円分をはり付けたもの。）
- ※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

③ 出願資格(6)により出願しようとする者

- ア 事前審査願（本学所定の用紙）
 - イ 卒業（見込）証明書とその日本語訳文
 - ウ 学業成績証明書とその日本語訳文
 - エ 住民票の写し（現に日本国に在住している外国人志願者）
 - オ 日本留学試験の成績通知書（写）又は日本語能力試験（1級又はN1レベル）の合否結果通知書（写）
 - カ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手410円分をはり付けたもの。）
- ※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

（注）各証明書は、原本を提出してください。写しが提出された場合は受理しません。

(2) 書類提出期限

令和8年10月30日（金） 17時までに必着とします。

提出は、原則郵送とします。

やむを得ず持参する場合は、10月28日（水）から10月30日（金）の期間、9時から17時まで受け付けます。

(3) 審査結果の通知

事前審査の結果は、令和8年~~5~~11月~~7~~5日（木）頃までに本人宛に通知します。

4 出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」（4ページ）をよく読み、手続を行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備

ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
スマートフォン、タブレットをご利用の場合各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。
(iOS 12 以上、Android OS 8 以上、iPadOS 13 以上)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、
出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…各種証明書、写真など



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出 願 サイト

▶ <https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/>

または、

大学ウェブサイト

▶ <https://www.u-toyama.ac.jp/>

からアクセス



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



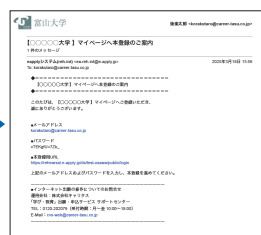
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



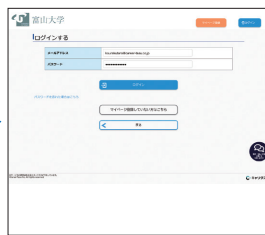
②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信> を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

2



出願内容の登録

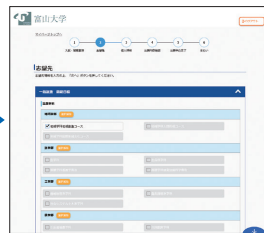
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望研究科等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



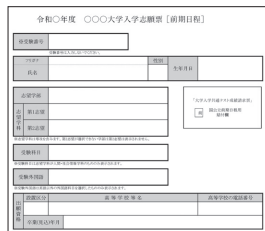
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

出願受付番号
メモ(12桁)

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1** ※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3



検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

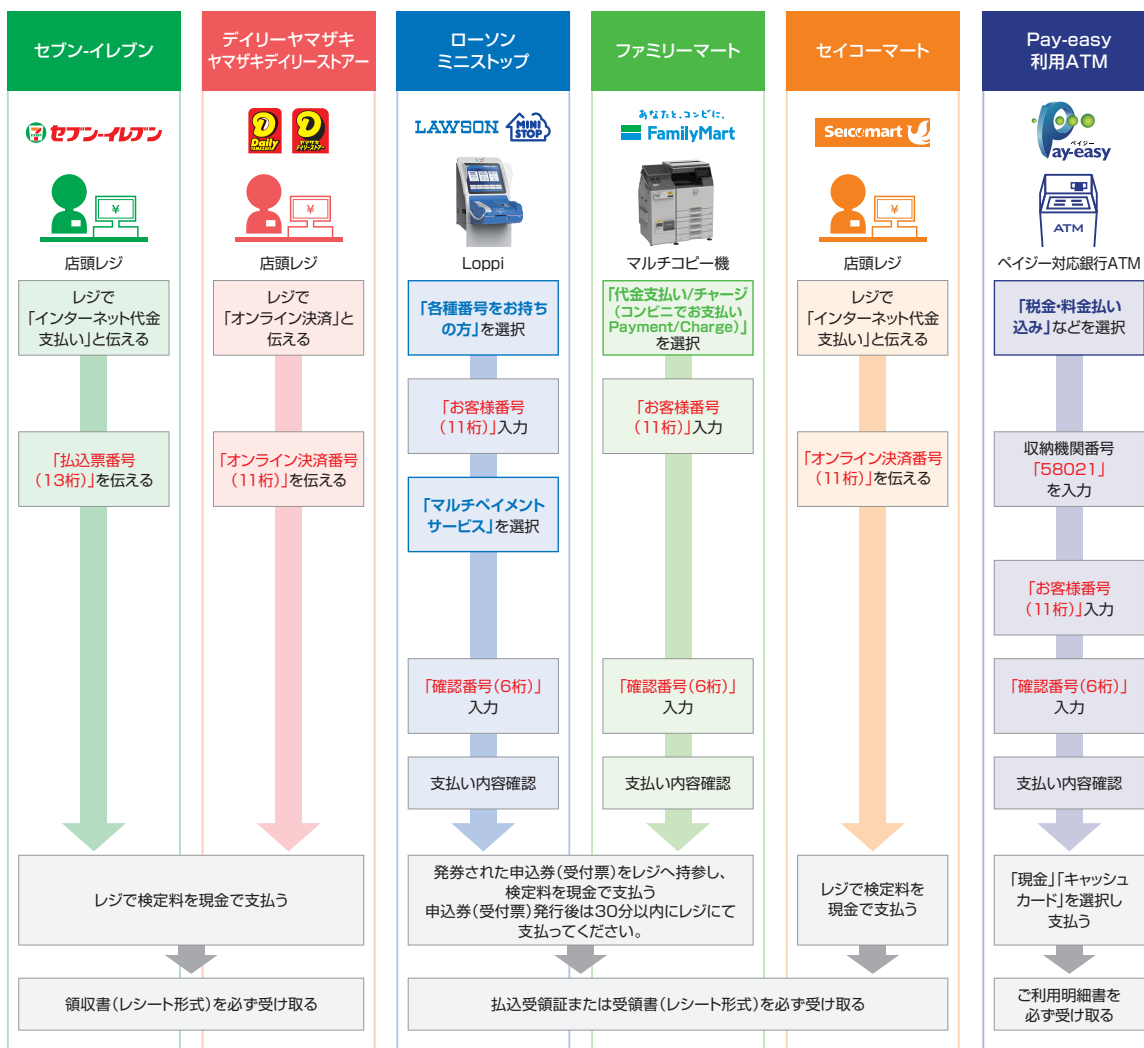
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	PC 利用時推奨ブラウザ ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作は行わないでください。 前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンをご利用ください。 スマートフォン、タブレット利用時推奨 OS ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※ 各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※ お使いのブラウザで表示が崩れることがございましたら、他のブラウザにてご確認ください。 ※ Android のスマートフォンからの操作で Chrome の PC 版からは PDF の表示ができない場合がありますので、モバイル版をご利用ください。
PDF 表示・印刷ソフトウェア	編入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布している Adobe Acrobat Reader (無償) が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jp からのメールが届くように設定してください。
本人写真	出願にあたって顔写真データ（ファイル形式（jpeg, jpg, png, bmp）、最大 10 MB まで）を用意してください。 写真の大きさは縦 4：横 3 の比率を推奨します。 写真は本人確認に使用します。 出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしの写真データ（カラー）を用意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明（ぼやけている、影がある）、無背景でない（背景に風景が写っている、背景に模様がある）、化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難、写真に加工を施している、現像された写真を再撮影しているなど
プリンター	編入学志願票及び受験票（PDF）を出力するため、A 4 普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。 印刷用紙(普通紙・PPC 用紙・OA 共通用紙・コピー用紙等)とともに用意してください。
角 2 封筒	編入学志願票等の出願書類を郵送するため、市販の角形 2 号封筒（240 mm×332mm）を用意してください。編入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。

(1) 出願期間

令和8年11月9日(月)～13日(金)17時

インターネット出願の登録と検定料の納入は、11月9日(月)9時から可能です。

出願に必要な書類は出願期間内に必着するように**書留速達郵便（国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段）**で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月12日(木)までの消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある**書留速達郵便**に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

(2) 出願要領

理学科及び志望プログラムを選択してください。第1志望のみ選択できます。

(3) 検定料

30,000円

インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。支払期間内に検定料30,000円を支払い、出願に必要な書類を出願期間内に本学に送付する必要があります。

検定料の支払いは、5ページのSTEP2の出願内容の登録完了後に行います。本学の「インターネット出願サイト（<https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/>）」から出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、6ページのSTEP3の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、入学志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

また、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。

一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

ア 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 〔返還額〕30,000円

イ 検定料を二重に払い込んだ場合 〔返還額〕30,000円

ウ 検定料を多く払い込んだ場合 〔返還額〕多く払い込んだ額

ただし、返還時の振込手数料は、受取人負担とします。

② 返還請求の方法

別紙「検定料返還請求書」により、必要事項記入し、本学へ郵送してください。

送付先、連絡先 〒930-8555 富山市五福 3190 富山大学財務施設部経理第一課
電話 (076) 445-6053

(4) 出願書類等

以下の必要書類を「宛名シート」を貼付した封筒に入れ、書留速達郵便で送付してください。

①インターネット出願サイトから印刷する種類

書類		摘要
1	編入学志願票	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 検定料の支払い後に、印刷が可能となります。
2	宛名シート	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に剥がれないように貼付してください。

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

※本募集要項では見本を掲載

②志願者が準備する書類

書類		摘要
1	卒業（見込）証明書又は 在学期間証明書	出身学（校）長又は学部長が作成したもの。 出願資格（3）に該当する者は、本学所定の在学期間証明書を提出してください。
2	学業成績証明書	出身学（校）長又は学部長が作成し厳封したもの。 出願資格（3）に該当する者で、学業成績証明書記載の修得単位数が62単位未満の場合は、令和9年3月までに62単位以上修得見込みであることを証明する書類（様式任意：現在履修中及び履修予定の科目名と単位数がわかるもの等）も学業成績証明書と共に提出してください。
3	日本留学試験の成績通知書(写)又は日本語能力試験（1級又はN1レベル）の合否結果通知書（写）	外国人志願者のみ提出してください。
4	住民票の写し	外国人志願者のみ提出してください。 居住している市区町村長の発行のもので、在留資格が記載されているもの。

(注)外国語で書かれた証明書には、必ず日本語訳を添付してください。

5 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日（注） **令和8年12月3日(木) 15時（予定）**

（注）受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、A4用紙にカラー印刷して、必ず試験当日に持参してください。なお、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。

注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先：理工系学務課（理学部入試担当）へ速やかに連絡してください。
また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票、受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

6 選抜方法

選抜は、小論文・面接又は口述試験、出願書類を総合して行います。

7 試験期日、試験科目、時間及び配点

プログラム	試験期日 令和8年12月9日(水)		
	科目	時間	配点
数 学	小 論 文	13 : 00 ～ 14 : 30	200 点
	面 接	15 : 30 ～	100 点
数理情報学	小 論 文	13 : 00 ～ 14 : 30	200 点
	面 接	15 : 30 ～	100 点
生 物 科 学	小 論 文	13 : 00 ～ 14 : 30	200 点
	面 接	15 : 30 ～	100 点
自然環境科学	口述試験	13 : 00 ～	300 点

(注) 口述試験、小論文・面接の内容

数学プログラム：数学に関する設問を含む小論文及び面接

数理情報学プログラム：数学、情報（アルゴリズム、プログラミング）に関する設問を含む小論文及び面接

生物科学プログラム：生物学に関する設問を含む小論文及び面接

自然環境科学プログラム：環境科学に関する設問を含む口述試験

8 試験場

富山大学理学部（富山市五福 3190）

9 合格者の発表

令和8年12月18日(金)10時に合格者の受験番号を理学部ウェブサイトに掲載します。

合格者には郵送により合格通知書、入学確約書等を出願システムに登録された志願者の住所へ送付します。

なお、可否についての電話その他による問い合わせには、一切応じません。

10 入学確約書

入学確約書は、富山大学理学部長宛て、令和8年12月25日(金)までに提出してください。

提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

11 入学手続

詳細については入学確約書提出者に別途通知します。

(1) 入学手続日

令和9年2月17日(水)(予定)

入学手続関係書類を出願システムに登録された志願者の住所へ送付します。

(2) 入学手続送付場所

富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福 3190

(3) 入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000 円(予定額)

なお、上記の入学料は、予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新たな入学料を適用します。

② その他 学生教育研究災害傷害保険等の経費が別途必要です。

(注) 授業料の納付方法

入学後に徴収します。なお、納付金額・納付方法等の詳細については、入学手続時に通知します。

<参考>令和8年度授業料 前期、後期 各 267,900 円(年額 535,800 円)

12 欠員の補充方法

入学手続締切日において、入学手続完了者数が募集人員に満たない場合は、追加合格による欠員補充を行うことがあります。

13 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

14 修学条件等

(1) 入学時期及び修学条件

編入学の時期は令和9年4月とし、編入学年は第3年次とします。

編入学後2年以上4年以内に本学部規則に定める授業科目を履修し、卒業に必要な単位を修得した者については、学士（理学）の学位を授与します。

(2) 既修得単位の取扱い

本学部に入学者前に在学した大学等において修得した単位については、本学部の定める基準に従って審査を行い、基準を満たしていると認められる場合には、本学で修得した単位として認定します。

なお、認定された単位数および授業科目の開講状況によっては、卒業までに要する期間が2年を超える場合があります。

(3) 在学期間の通算について

本学部の修業年限（4年）のうちの2年を既に在学したものとして通算し、入学後における修業年限は2年、在学（休学期間を除く。）することができる年限は4年とします。

15 留意事項

- (1) 出願書類の提出後における「志望プログラム」の変更は認めません。
- (2) 出願書類に不備があるもの及び検定料に不足のあるものは受理しません。
- (3) 編入学志願票の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の際に必要となります。変更があった場合は、至急、富山大学理工系学務課（理学部入試担当）に届け出てください。
- (4) 選抜試験を受けるときは、必ず受験票を携帯してください。
- (5) 選抜試験において、各プログラム所定の試験科目を一部でも欠席した者は、失格とします。
- (6) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- (7) 障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学部に申し出てください。
また、申し出に基づき相談が必要となった場合は、令和8年11月6日（金）までに申請書（医師の診断書等必要書類添付）を提出してください。

16 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。合否判定の際には用いません。
- (2) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者についてのみ、入学後における①教務関係（学籍、修学指導、学生証の作成等）、②学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (3) 合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、本学の関係団体である後援会、生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。
（注）上記団体からの連絡を希望しない場合は、理工系学務課（理学部入試担当）にその旨申し出てください。

- (4) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

17 入試情報及びシラバスウェブサイト

富山大学及び富山大学理学部のウェブサイトで、富山大学シラバス、入学試験過去問題を閲覧できます。URL は以下のとおりです。

富山大学シラバス <https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/course/class/web-syllabus/>

入学試験過去問題 <http://www.sci.u-toyama.ac.jp/admission/transfer.html>

18 入試情報開示

令和9年度理学部理学科第3年次編入学試験（第2次）に係る採点・評価基準、合否判定基準及び正解・解答例については、以下のとおりです。本編入学試験の成績開示は行いません。

(1) 採点・評価基準

小論文では、各分野の基礎知識、専門知識、思考力及び文章表現力を評価する。

面接及び口述試験では、各分野の専門科目を学ぶ上で必要な基礎知識、専門知識及び学習意欲と口頭による表現力を評価する。

(2) 合否判定基準

小論文・面接の合計点又は口述試験における配点300点満点の高得点順に判定を行う。出願書類は合否判定の参考資料として活用する。

(3) 正解・解答例等

小論文：出題意図を公表する。

面接：面接意図を公表する。

口述試験：出題意図を公表する。

(問合せ先)

富山大学理工系学務課（理学部入試担当）

〒930-8555 富山市五福 3190

電話 076-445-6546 FAX 076-445-6550

理学部理学科プログラム紹介

理学部は、自然界を律する基本的な原理や法則あるいは数理を明らかにして人類の文化の発展に寄与すると共に、先端技術開発や地球環境問題の解明・解決等への基礎的貢献をも目指しています。

本学部は令和6年4月に従来の5学科から1学科6プログラムへ改組し、教養と専門について4年一貫教育を行っています。

▼数学プログラム

数学プログラムでは、純粋数学の3本柱である代数学、幾何学、解析学のしっかりした基礎の上に、現代数学のそれぞれの分野の最先端まで研究していきます。数学の基礎的知識、思考方法や計算能力を、基礎から積み上げるカリキュラムのもとに、現代数学全般にわたる基礎を積み重ねて学んでいきます。3年次には、専門教育の講義を受講して、各分野の重要な概念や理論を学びます。4年次では各分野の教員のセミナーに配属し、教員の指導のもとに卒業研究を遂行します。セミナー等における発表や討論を通じて他者と内容を共有・検討し、自分自身の考えが論理的に正しく整理されていくプロセスを経て、数学を自分の身に付けていきます。

▼数理情報学プログラム

数理情報学プログラムでは、数学を基盤に、自然科学や社会科学への応用を展開する研究を行います。本プログラムは、情報学をはじめとするさまざまな分野と数学の融合を目指す学生を対象に、次世代の学問領域を切り拓くためのカリキュラムを提供しています。3年次には、理学部のデータサイエンス（DS）科目や文理融合DS科目を通じて、自然科学や社会科学における数理的課題を解決するために必要な理論と方法論を学びます。4年次には、各教員のセミナーに配属され、それまでに培った知識やスキルを活かしながら卒業研究に取り組みます。本プログラムは、社会における多様で未知の課題に対し、新たな視点や考え方をもって解決に挑むことができる人材の育成を目指しています。

▼物理学プログラム

物理学プログラムには物性物理学と量子物理学の2大分野があります。前者には磁気・低温研究グループ、ナノ物理研究グループ、後者には素粒子・宇宙物理学研究グループ、電波・レーザー研究グループがあります。3年次には、専門教育の授業、演習と実験の指導を受けます。4年次になると各自の希望により上記の研究グループの1つに所属し、それぞれの担当教員のもとで卒業研究を行います。物理学プログラムでは、基礎的専門知識や技術の修得はもちろん、独創性や指導性をもった社会人としての素地をつくることにも重点を置いています。

▼化学プログラム

化学プログラムには光化学，ナノ材料化学，無機・分析化学，錯体化学，有機化学，天然物化学，生体機能化学，有機電気化学，水素同位体科学研究センターの9つの研究グループがあります。化学プログラムでは，化学の主要な分野を効率的に学ぶために，知識や専門技術を基礎から順に積み上げるカリキュラムとしています。3年次には，専門教育の授業と実験の指導を受けます。4年次になると各分野の研究グループに所属し，教員の指導のもとに，それぞれの卒業研究を行います。将来，多様な分野において指導的な社会人として活躍するために，幅広い基礎学力と専門的な応用力を身に付けることに重点を置いた教育を行っています。

▼生物科学プログラム

生物科学プログラムには多様性と進化を対象とした領域，植物を対象とした領域，動物の生得的行動や浸透圧調節を対象とした領域，動物の概日リズムや睡眠覚醒行動を対象とした領域の4つの研究グループがあります。3年次には，専門の授業と実験の指導を受けます。全教員が担当し少人数で行う科学英語では，卒業論文研究に必要な専門分野の技術や専門用語を原著論文で学びます。4年次になると研究室に配属され，教員の指導のもとに卒業研究を行います。将来，社会人として，生物科学が関わる様々な新たな課題に対して，リーダーシップを発揮しながら解決していくために必要な幅広い基礎学力と専門的な応用力を身に付けることができる教育を行っています。

▼自然環境科学プログラム

自然環境科学プログラムでは，物理学・化学・生物学・地学を基盤にして，環境科学に関する教育・研究を行います。富山を中心とした環日本海，特に立山から富山湾までをホームフィールドとする恵まれた教育・研究環境にあります。3年次では専門教育の講義，実験室及びフィールドでの実習を受け，3年次後半から各研究室に所属します。4年次では教員の指導のもとに卒業研究を行います。自然環境科学プログラムが目指している教育・研究は，新しく学際的で広範な分野にまたがっているため，基礎学力を持つと同時に，好奇心に富み自主的に学ぼうとする意欲的な学生の入学を期待します。

添 付 書 類

添付の出願書類の種類は、次のとおりです。

◎はインターネット出願サイトから印刷してください。

本学生募集要項には見本を掲載しています。

◎編入学志願票＜見本＞

◎宛名シート＜見本＞

- ・在学期間証明書
- ・事前審査願
- ・出願書類確認表（チェックリスト）（出願書類ではありません）
- ・検定料返還請求書（出願書類ではありません）

（注）出願書類に不備がある場合は、受理しないので、提出すべき書類・記載漏れがないかを十分確認のうえ、出願してください。

令和9年度富山大学編入学志願票

フリガナ 氏名	トヤマ タロウ 富山 太郎	性別	生年月日	国籍 (外国籍の方のみ)
Name	Toyama Taro	男	2004年1月1日	

志願者連絡先 (合格通知等 送付先)	郵便番号 〒112-0001		携帯電話	080-1111-XXXX
	東京都 文京区〇〇 1-1-1 テストマンション101号室			
	e-mail	sample@adm.u-toyama.ac.jp		
その他連絡先	氏名	富山 次郎	志願者 との関係	父
	郵便番号 〒112-0001	電話番号	000-000-XXXX	携帯電話番号
	東京都 文京区〇〇 1-1-1 テストマンション101号室			

出願資格 (大学等)	国立 〇〇大学	〇学部〇学科〇〇コース〇年次在学中
出願資格 (大学院等)		

志望学部	〇〇学部
------	------

志望学科等	第1志望	理学科 〇〇プログラム
	第2志望	
	第3志望	
	教育研究分野	

学歴	20XX年3月	〇〇高校 卒業

職歴		
賞罰		

現在の職業		
併願状況		

※医学部医学科のみ

(注) 本用紙は、A4サイズでカラー印刷してください

写真

入試区分	編入学
------	-----

入学時期	令和9年4月
------	--------

選択科目	
------	--

※人文学部のみ

速 達

郵便局の
窓口から
郵送して
ください。

9 3 0 - 8 5 5 5

富山市五福3190

富山大学理工系学務課
理学部 事務室 行書
留
速
達

⑨

編入学願書在中

志 望 学 部	理学部
志 望 学 科 等	理学科 ○○プログラム

志 願 者	住 所	112-0001 東京都 文京区○○ 1-1-1 テストマンション101号室
	氏 名	富山 太郎

在学期間証明書

学籍番号

氏 名

生年月日 年 月 日

上記の者について、以下のとおり証明する。

年 月 日 入学

年 月 日 ☐現在 年次 在学中

☐退学

☐その他 ()

☐休学期間なし

☐休学期間あり

休学期間 (年 月 日～ 年 月 日)

年 月 日

(大学長又は学部長名)

印

事前審査願

令和9年度富山大学理学部第3年次編入学学生募集要項〔出願資格(4)・出願資格(5)・出願資格(6)〕により出願したいので、同資格の事前審査をお願いします。 **※上記の出願資格のいずれかを○で囲むこと**

フリガナ		性別	生年月日	年	月	日
氏 名		男 ・ 女	国 籍 ※出願資格(6) により出願 する者のみ			
志望プログラム	プログラム					
現 住 所	〒					
	電話番号 — — 携帯電話 — —					
自国の連絡先 (外国人志願者のみ)						

学 歴 (詳細に記入すること)

区 分	学 校 名	所 在 地 (外国の学校のみ)	在 学 期 間		修業年限
			入学年月	卒業年月	
小学校 (初等教育) ※出願資格(6)により 出願する者のみ					
中学校・高等学校 ・中等教育学校 (中等教育) ※出願資格(6)により 出願する者のみ					
専修学校・短大 ・大学 (高等学校)					

職 歴

勤 務 期 間	勤 務 先 名	職 務 内 容
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		

出願書類確認表(チェックリスト)

封入する前に, 出願書類を確認してください。	確認
編入学志願票 ※折り曲げ厳禁	
卒業(見込)証明書又は在学期間証明書	
学業成績証明書	
日本留学試験の成績通知書(写)又は日本語能力試験(1級又はN1レベル)の可否結果通知書(写) ※外国人留学生のみ	
住民票の写し ※外国人留学生のみ	

封をする前に, 以下の事項を確認してください。	確認
封入物(出願書類とその内容)を再確認しましたか?	はい
出願要件の一部でも充たしていない場合は失格となることに同意しますか?	はい
封入物は「志願者自身の編入学の出願書類のみ」ですか?	はい

封をしてから, 以下の事項を確認してください。	確認
宛名シートの内容の確認, このチェックリストをすべて記入しましたか?	はい
郵便ポストに投函してはいけません。	はい
令和8年11月13日(金)17時までに富山大学へ到着するよう郵送してください。 (ただし, 11月12日(木)までの消印有効)。	はい
郵便局の窓口で「書留速達郵便」扱いとしてください。 ※窓口で渡される, 「書留速達郵便物受領証」を保管しておいてください。	はい

※ 詳細はもう一度「令和9年度第3年次編入学学生募集要項」を熟読することによって, 必ず本人の責任で確認してください。

※ 本チェックリストは郵送する必要はありません。自宅で保管してください。

(問合せ先)

富山大学理工系学務課(理学部入試担当) TEL 076-445-6546

【出願書類ではありません】

年 月 日

検定料返還請求書

富山大学長 宛

請求者（志願者）

フリガナ

氏 名

富山大学へ {
・出願しなかった
・二重に払い込んだ
・多く払い込んだ
} ため、下記のとおり検定料の返還を請求いたします。

請 求 金 額	金 円											
振 込 先 金 融 機 関 名												
支 店 名 ・ 出 張 所 名 等	支 店 出張所											
預 金 種 目	普通・当座・その他（ ）						口座番号 (右詰め)					
口 座 名 義	フリガナ								請求者との続柄			
	氏 名											
受 付 番 号	インターネット出願サイトの受付番号を記入してください。(12桁)											
住 所	〒 —											
電 話 番 号	() —											

※返還時の振込手数料は、受取人負担とします